

令和5年度 鶴見区新たなチャレンジ応援補助金 対象事業のご紹介

鶴見区役所 区政推進課 地域力推進担当

新たな立上げ（事業開始3年以内）または既存の事業を発展させる取組を支援します。

[対象経費 上限額 1年目 10万円（補助対象経費の10分の9以内）・2年目 5万円（補助対象経費の10分の5以内）・3年目 3万円（補助対象経費の10分の3以内）]

	交付団体	事業名・主な内容	
1	東寺尾こども神輿保存会	<p><東寺尾こども神輿修復および地域活性化事業></p> <p>東寺尾第一・第二・第三自治会にまたがる地域のこども神輿を用いた祭りの実施で地域を活性化する活動を行う。また、子供達に地域の学習やお祭り関連の勉強会を開催し地元へ愛着を持ってもらう事を目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修復に必要な資金 150万円を目標とした支援金募集プロジェクト（クラウドファンディング）の発足（5月） ・こども神輿の修復（7月） ・子どもを対象とした勉強会の開催（7月） ・修復した神輿を使った地域行事への参加（8月） 	1年目
2	南上町会	<p><「花月園天空フェスティバル 天下一たこあげ大会」運営事業></p> <p>地域コミュニティづくりの一助や地域の公園づくりの模範となることを目的に、鶴見花月園公園において、町会の内外・年齢を問わず多くの人に参加できるたこあげ大会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「天下一たこあげ大会」の開催（四半期に一回） ・公園におけるイベント実施後の清掃活動（四半期に一回） ・「花月園のオリジナルたこ」の制作企画（通年） 	1年目
3	WeIT 実行委員会	<p><アートスペース「ONO POINT」まちづくり事例勉強会></p> <p>鶴見小野駅の商店街「小野町通り共栄会」とその周辺エリアを舞台に、2020年からアートを活用した創造的なまちづくりに取り組んでいる。地域住民に活動の意義を知ってもらい、賛同を得て一緒に推進する仲間を増やすことを目的に「アートによるまちづくり」の事例について学ぶトークを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャーナリスト/アートディレクター/建築家を講師に招聘したまちづくり事例勉強会の実施（7～9月） 	1年目
4	多文化共生つるみの会	<p><食でつながる多文化共生></p> <p>日本人と海外ルーツの方たちがお互いに理解を深め、地域で助け合う多文化共生の鶴見を発展させることを目的に、鶴見区民を対象とした多様な文化を背景とする料理の作り方や文化について学ぶ料理教室や学習会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理教室と交流（年6回） ・講師との交流と近隣の食材店訪問（年6回） ・鶴見に住む海外ルーツの方に関する学習会（年3回） 	1年目

	交付団体	事業名・主な内容	
5	マイ・トリセツの会	<p>＜横浜市鶴見区版エンディングノート「わになるノート」を通じた地域住民の交流活動＞</p> <p>地域住民の高齢化一人暮らしが引き起こす諸問題の予防、解決をめざし、すべての地域住民が安心して住み続けることができるように備えるために、横浜市鶴見区版のエンディングノートの記入を通じて住民同士の連携を作っていくことを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エンディングノートを記入する定例活動の開催（通年） ・専門会による講演会の開催（8月） ・ホームページ（月一回）や広報紙（年四回）による情報発信 	1年目
6	鶴見百景の会	<p>＜鶴見の魅力アピールに向けた区民交流事業＞</p> <p>鶴見の魅力を再確認するため、鶴見の絶景や素敵なポイントを今までにない新たな視点で探し百景として選定する。選定にあたっては、土地の地理や歴史を調べ散策MAPを作成するとともに希望者を募り散策を行い、区民の交流基盤とする。また、WEBやSNSを活用して広く鶴見区の魅力を発信し、区民が交流できる新たな基盤を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会、散策会の開催（通年） ・WEBページにおける情報発信（通年） ・ポイントラリーの実施（翌3月） 	2年目
7	お笑いジーバー劇団	<p>＜防犯ボランティアお笑い演芸事業＞</p> <p>高齢者通所施設にて笑いの要素を取り入れた演芸を観てもらい、娯楽の少ない高齢者に元気を届けると同時に、特殊詐欺被害の実情と対策等を実演で紹介し、詐欺被害の注意喚起と啓発を目的としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例活動の開催（通年） ・デイサービス施設における慰問講演（年数回） ・動画制作・配信「特殊詐欺について、CM等」（4～5月） ・活動広報紙の発行（4月） 	2年目
8	横濱つるみきもの倶楽部	<p>＜横濱つるみきもの倶楽部＞</p> <p>外国人人口の高い鶴見区において、コロナ禍での人と人とのつながりの希薄化という課題に対して、着物という文化を通じて国籍や世代を超えて交流を深められる場を提供し、「多文化共生のまち・つるみ」を盛り上げることを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流ラウンジにおける着付けボランティア（通年） ・就労継続支援B型事業所における着物体験撮影会（通年） ・季節ごとの着物体験イベント（7、11、2月） ・出張着付（通年） 	3年目

※ 「事業名・主な内容」については、各補助金交付団体からの申請内容をまとめたものです。